

議会広報・広聴常任委員会 議事録

日 時 令和7年12月24日(水)

全員協議会終了後

11:40～12:20

場 所 第1・2委員会室

委員名 □委員長 丸子 直樹 □副委員長 渡邊千恵美 □委 員 品堀 栄洋
□委 員 岩佐 秀一 □委 員 伊藤 貞悦 (議長同席)
欠席無し

会 議 次 第

1 開会宣告 【委員長】

2 連 絡

※ 各会議には、タブレットを充電した状態でお持ちください。

※ Microsoftチームスチャット『山元町議会連絡』及びSideBooks内の『04_常任委員会』に資料をアップロードしています。チームスにも併せて送信します。

3 事 件

(1) 議会報告会について

【委員長】委員会として方針を決めたが、議長や他議員から意見があったのもう一度確認のため集まっていた。

【副委員長】テーマの趣旨を再確認しては。

【伊藤委員】町制70年を経過したが、地区で別れていると感じている部分もあり、全体で考えられるテーマとして挙げた。

【品堀委員】再考するとテーマが広いと思う。各種団体とのやり取りはどうか。

【岩秀委員】1月末スケジュールでは個別団体招待は無理だと思う。町民全体を対象にテーマを絞る従来の方法でどうか。

【委員長】テーマの代案はあるか。

【議長】区長配布の関係もあり、町民全体対象であれば本日中に作り上げる必要がある。団体対象であれば周知期間を遅くしても対応できるが。

【副委員長】委員で決めたテーマをもって特定の団体と話し合いをするのはどうか。

【委員長】団体か全体かでまずは決めたい。

【議長】若年層の意見を取り入れることを重視したり、検討してほしい。

(団体との報告会実施賛成多数で可決)

【委員長】団体との報告会実施とし、具体的な団体抽出はどうするか。

【事務局長】スケジュールを考えると年初めに団体は決定していなければならない。

【委員長】チームスなどの連絡手段で団体抽出をしてもらいたい。

【事務局長】各団体には担当課がある場合もあるので、委員長から団体の長に打診する前に事務局を通して下準備をしたい。

【品堀委員】周知のスケジュールは。

【委員長】年内にでも団体を決定、内諾まで行いたいが出方法など連絡する。

4 その他

5 閉会宣告 【委員長】

※その後、事務局と委員長で打ち合わせを行い、以下のとおり団体抽出、スケジュールを決定した。

（団体抽出方法）

- ・広報委員が意見交換を行いたいと思う団体を2団体ずつ挙げる（2団体×5人＝10団体）→令和8年1月4日まで
- ・各団体5名以内の参加とする。（最大50名）
- ・様々なジャンルの意見をうかがうため町内のどのような団体でも可

（実施までのスケジュール）

- ・年明けすぐ事務局で担当課調整、委員長から団体の長へ打診。
- ・1月13日には内諾を受けた団体へ通知発送
- ・1月21日の区長配達で実施する旨のチラシ回覧
- ・1月31日当日